

令和7年度第1回豊明市学校給食センター運営委員会 会議録

令和8年2月17日(火)
午後3時00分～4時20分
豊明市役所新館1階会議室4

1 出席委員

水野委員、森委員、熊木委員、藤井委員、森委員、平松委員、中根委員、井上委員、樋口委員、
米田委員、川本委員、稲垣委員、久野委員

2 欠席委員

加藤委員

3 藤井教育長挨拶

(挨拶要旨)

令和8年度の豊明の安全安心な給食をどういったかたちで提供できるか、忌憚のない意見を
お願いしたい。

4 議題

(1) 令和8年度事業計画について 【全員異議なしにて承認】

以下質疑等。

委員

どの学校もPTAの活動の中で給食試食会をやっているかと思いますが、給食試食会の様子や
来年度の見通しについて教えてください。

事務局

小学校については、今年度はコロナの関係で実施できなかった学校もありますが、基本的に小
学校ではPTAの方が開催しています。給食試食会の際は保護者の方に実際に子どもたちが
食べる給食の量や味、見た目などを見ていただき、実際に試食していただくという機会を設け
ております。実際に保護者の方で参加される方は多く、栄小学校では今年度は65名の方が参加
しました。

委員

いつもは修学旅行に合わせて開催していますが、今年は修学旅行が9月から12月に変更、そ
の兼ね合いで中止になってしまいました。保護者の中からは中止ではなくて他の日に開催して
ほしいという意見もありましたが、残念ながら開催されませんでした。

委員

「愛知を食べる学校給食の日」と「学校給食週間」についてです。

年3回(6月19日前後、10～11月、1月)で、1月24日～30日とそれぞれなっていますが、年
3回の1月の分が1月24～30日ということなのでしょうか。内容がほとんど一緒かなと思いま

して。1月に2回、週間と日でやるのでしょうか。

事務局

1月には、「愛知を食べる学校給食の日」と「学校給食週間」があります。本市では「豊明の冬を食べる学校給食の日」と名前を変え、実際に沓掛町徳田地区に伝わる「山の子」という行事にふるまわれる大根の味噌煮を郷土料理「山の子汁」として給食で提供します。それとは別に、この1月24日から30日を「学校給食週間」とし、学校給食が始まったということで学校給食の歴史と愛知県の郷土料理などを積極的に伝えることにしています。

(2)給食費の改定について 【全員異議なしにて承認】

以下質疑等。

委員

給食費の値上りとは直接関係ないかもしれませんが、近隣市町だと給食費を定額制にしているところもありますが、豊明市として定額制にする予定はありますか。

事務局

定額制よりも1食で単価を決めているところが県内では多い状況です。近隣だと日進市や東郷町が定額制に切り替えています。今回小学校の無償化にあたって、定額制の方が給食センターも学校も事務負担の軽減につながるのであれば、良い機会と思い、研究を始めたところです。

(3)令和8・9年学校給食用物資納入業者登録について 【全員異議なしにて承認】

5 報告

(1)学校生活における食物アレルギー対応マニュアルの策定状況について及び新給食センター整備状況等について

以下質疑等

委員

新しい給食センターになると食器はどうなるのでしょうか。

事務局

現在は、今ランチ皿にくぼみがあり、そこに載せられ、トレイの代わりになるのですが、新しい給食センターではおかずのお皿とご飯と汁椀を別々に用意し、トレイがなくなります。これはご飯を食べるときの習慣として、器を左手で持ち、口の近くまで持って行って食べる正しい習慣をつけたいという意味で今回食器を見直しました。今ランチ皿を使っている自治体はほんとはなくなっており、豊明市もそういった方向にシフトしていく予定です。

委員

今までの古い食器はどうなるのでしょうか。

事務局

少し相談をいただいているのは子ども食堂さんへの寄附、また、大規模災害等の場合、学校が避難所になるので、避難所で使用する食器として活用できないかなという提案はいただいています。まだ使えるのでそういった活用ができればと思っております。

委員

昨年度のこの委員会でも新給食センターのお話をきかせていただき、施設の構造基準の関係で、許可が必要な施設になるので保健所に相談いただいたのだと思います。それ以降のレイアウトの変更はありますか。

事務局

ございません。

委員

すでに着工していますか。また、今の給食センターはどうなるのですか。

事務局

すでに着工しています。

また、今の給食センターは、施設として非常に古く老朽化しており、その後活用というのも難しい状況です。基本的には除却していく方向で検討しています。今の2調理場に関しては閉鎖して統合していく、2場で今作っている食数を作れるだけの新しい施設を一つ造っていくこととなります。

委員

見学は一般の人でもできますか。

事務局

そこはまだ検討中ですが、一般の人も入れるスペースがあるので少し考えていきたいと思えます。

委員

施設や調理する人など色々変わると、給食の味が変わってしまうことはありますか。

事務局

心配の声はよくいただきます。栄養調理場はすでに民間委託していますが、特にそういった話はいただいておりません。

なぜかという献立自体は栄養教諭が考えていて、どの具材や調味料をどれくらい入れるか、野菜の切り方等細かく指示して作られています。調理事業者さんはその作り方に従って忠実に調理をすることで豊明の給食が継続されております。新しいセンターに移ってもそこは変わりません。

委員

この給食センターができれば、豊明市内の小中学校のその日の給食献立はみんな一緒ということですか。

事務局

小中学校で量は変わりますが、同一献立になる予定です。

委員

今の時期、インフルエンザで学級閉鎖等お休みが出ていて、例えば5,000人を予定していたのに、その日ある学校で30人のクラスが5クラス休みになり150人分減った場合でも、5,000人の給食を作るのでしょうか。

事務局

連絡をいただき、翌日の分は間に合わないのですが、それ以降の分は食材のキャンセル等可能な限り調整いたします。

委員

1日目はしょうがないけど、2日目、3日目以降分は調整して食品ロスが少なくなるよう対応されているということですね。

委員

アレルギーの患者さんで持っているエピペンをときどき交換する目的で薬局へ来られる方がいます。そのなかで期限切れという理由での交換がありますが、今までこの理由以外での交換はないので、学校ではエピペンを使用しておらず、きちんとエピペンの管理がされていると理解しております。

事務局

先日別の委員会でアレルギーの専門医より打つタイプのエピペンから点鼻薬に変わるかもしれないというお話をいただきました。劇的な変化で驚いております。

委員

ありがとうございます。

(他に意見なし)